

地域自慢

わたしたちの旭地区は

おいしい農作物でいっぱい!

旭西小学校
4学年

主な作物

「メロン」「いちご」「トマト」「さつまいも」「水菜」「人参」「ほうれん草」「パセリ」「小松菜」「みつば」「春菊」その他多種多様な作物が栽培されています。

[旭のメロンの歴史①]

昭和39年、大谷、諏訪の農協が合併して、旭村農協が誕生しました。浅田昌さんがプリンスメロンを試作し、竹内音次郎さんがメロン部会を結成しました。

[旭のメロンの歴史②]

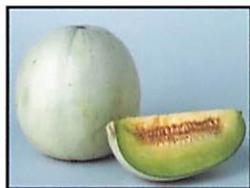
プリンスメロンなどのネットメロンの栽培が盛んになりました。昭和51年には、販売価10億円を越えました。翌年には、ネット系メロン栽培が始まりました。

[旭のメロンの歴史③]

平成元年、食べる部分がオレンジ色の赤肉メロンと呼ばれるクインシーメロンの栽培が本格的に始まりました。平成10年には、全体の半分以上の出荷量となりました。

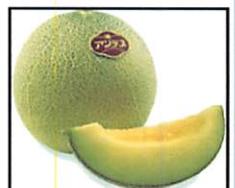
[プリンスメロンの名前の由来]

プリンスメロンの「プリンス」は、皇太子様のご成婚記念から名付けられました。



[アンデスマロンの名前の由来]

アンデスマロンの「アンデス」は、安全でおいしい食品なので、「安心です」を略して名付けられました。



[クインシーメロンの名前の由来]

クインシーメロンの「クインシー」は、赤肉なので女性的ということで「クイーン」、カロテンたっぷりで健康的なので「ヘルシー」が合体して名付けられました。



PTA会長の小玉さんの家でも、メロンやトマトなどのおいしい作物を出荷しています。この日はトマトのビニールハウスを見せてくださいました。



鈴木さんの家では、養豚をしています。豚は、昔から農家に飼われていましたが、鹿島港ができることで外国から飼料が手に入りやすくなったり、大規模な養豚が行われるようになりました。



夏には、春に植えたジャガイモ（男爵）の収穫をしています。種芋の植え方学んだり、芋の生長について観察しました。色々な形の芋をたくさん収穫できました。



秋には、サツマイモ（シルクスウィート）の収穫をしています。天日に干してから調理して食べると、甘くておいしいです。毎年秋の味覚を楽しみにしています。